



かにえ

No.

189

2024.8.1
(令和6年)

議会だより

5月臨時会・6月定例会特集号

- 都市計画税を再導入

5月臨時会・6月定例会のあらまし… P2

- ここが知りたい!

一般質問…………… P5～

- 皆さまのご来場をお待ちしています 10/19(土)

令和6年度議会報告会を開催します… P13

表紙のはなし

将来を担う子どもたち

5月15日に舟入小学校の6年生が、社会科学習および主権者教育の一環として議場を見学されました。見学中には、議会の運営やルールについて、子どもならではの視点で質問をいただきました。皆さんが町への関心を強くもっておられることを嬉しく思います。将来の町の担い手として活躍されることを期待しています。

6月
定例会の
あらまし

6/4~6/25

平成6年度から廃止になった

都市計画税を再導入

令和7年度から課税開始

可決した議案

総務民生常任委員会付託 / 防災建設常任委員会付託

議案番号	件 名	主 な 内 容
第31号	蟹江町都市計画税条例の制定について	都市計画事業または土地区画整理事業に要する費用に充てるために、市街化区域内に所在する土地または家屋の所有者をの納税義務者として、都市計画税を導入
第32号	蟹江町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	健康保険証が廃止され、マイナンバーカードと一体化となるため、福祉医療費の支給に関する事務で健康保険証の確認作業の際にマイナンバーを利用できるようにする
第33号	蟹江町国民健康保険税条例の一部改正について	国民健康保険税課税限度額および低所得世帯に対する軽減判定基準を見直し
第34号	蟹江町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	保育所などにおける職員配置基準の最低基準引き下げに伴う条例改正
第35号	蟹江小学校中校舎トイレ改修工事請負契約の締結について	左記契約締結の承認 ※予定価格が5000万円以上の工事請負契約の締結には議会の議決を得る必要があります。
第36号	蟹江中学校中校舎トイレ改修工事請負契約の締結について	左記契約締結の承認 ※予定価格が5000万円以上の工事請負契約の締結には議会の議決を得る必要があります。
第37号	輸送車購入契約の締結について	左記契約締結の承認 ※予定価格が700万円以上の動産の購入契約の締結には議会の議決を得る必要があります。
第38号	愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	健康保険証の廃止に伴う規約変更
第39号	令和6年度蟹江町一般会計補正予算(第3号)	1897万6千円の増額補正(総額127億5281万4千円)
第40号	令和6年度蟹江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	1122万円の増額補正(総額35億7444万6千円)
第41号	令和6年度蟹江町介護保険管理特別会計補正予算(第1号)	1億6802万6千円の増額補正(総額30億5349万5千円)
第42号	令和6年度蟹江町一般会計補正予算(第4号)	1億1千万円の増額補正(総額128億6281万4千円)

5月臨時会

5/2

定額減税に伴うシステム改修のための補正予算

可決した議案

議案番号	件 名	主 な 内 容
第28号	蟹江町税条例の一部改正について	国民健康保険税課税限度額および低所得世帯に対する軽減判定基準を見直し
第29号	損害賠償の額の決定及び和解について	地方自治法の規定により、50万円を超える損害賠償の額および和解について承認
第30号	令和6年度蟹江町一般会計補正予算(第2号)	1億9593万円の増額補正(総額127億3383万8千円)

※会議の様子の全文記録(会議録)は令和6年9月下旬ごろに町議会ホームページに掲載する予定です。

賛否が分かれた議案の審議結果

(○:賛成、×:反対 議長は採決に加わりません)

会 派 名		公明党	立憲民主党	日本共産党	新風				新政会		新生 クラブ			無党派	議決結果	
議案 番号	件 名	山岸美登利	飯田雅広	板倉浩幸	志治市義	石原裕介	水野智見	安藤洋一	佐藤茂	三浦知将	吉田正昭	加藤裕子	富田さとみ	伊藤俊一		多田陽子
第31号	蟹江町都市計画税条例の制定について	○	○	×	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第32号	蟹江町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	○	○	×	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第38号	愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	○	○	×	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第39号	令和6年度蟹江町一般会計補正予算(第3号)	○	○	×	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第40号	令和6年度蟹江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	×	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

討論

賛否が分かれた議案について、本会議で「賛成」「反対」の討論を行いました。

【議案第31号 都市計画税条例の制定】



市街化区域内にある土地・建物を所有する方に課税され、**住民間に不公平感がある**。また、物価高の今、導入することは認められないため、反対する。

自然災害への備え、インフラ老朽化への対応、**都市計画道路や下水道の整備は喫緊の課題**であり、財源確保は重要であるため、賛成する。



【議案第32号 福祉医療費の支給事務に個人番号を利用するための改正】



福祉医療費の支給に関する事務を**マイナンバーに一本化する条例改正**であり、反対する。

マイナ保険証への移行にともない**健康保険証の確認作業に必要な改正**であり、賛成する。



【議案第38号 愛知県後期高齢者広域連合規約変更】



マイナ保険証のトラブルは命に係わる問題であり、**マイナ保険証の利用押し付け、紙の保険証廃止は撤廃すべき**であり、反対する。

後期高齢者医療の事務を適切に行うためにも必要な改正であり、賛成する。



【議案第39号 一般会計補正予算(第3号)】



都市計画税再導入およびマイナンバーカードへの一本化は認められないため、反対する。

どの経費も必要不可欠であると考え、賛成する。



【議案第40号 国保特別会計補正予算(第1号)】



国民も医療機関も望んでいないマイナンバーカードの一本化はただちに撤回すべきであり、反対する。

国保システムは国民健康保険制度を安定して運営するために必要な対応であり、賛成する。



常任委員会の審査

6月議会で上程された議案のうち、5案件が委員会に付託されました。6月12日に総務民生・防災建設の両常任委員会を開催し、総務民生常任委員会では4議案、防災建設常任委員会では1議案の審査を行いました。その一部をお届けします。

総務民生常任委員会

※ 都市計画税条例に関する質疑は他にも多数ありましたが、一般質問と重複しているため省略しています。

蟹江町都市計画税条例の一部改正について（賛成多数）

問 税率を0.3%とした理由は。

次長兼税務課長

地方税法の規定により、都市計画税の税率は0.3%が上限であることや都市計画税の税収より事業費の方が多額になること、愛知県内の約70%の市町が0.3%で課税していることが理由である。

問 都市計画税として市街化区域に限定して課税するのではなく、固定資産税の税率に上乗せすることは考えなかったのか。

次長兼税務課長

地方税法に基づく固定資産税の標準税率は現在1.4%で、基本的にはこちらを適用する。市街化区域が無い自治体で税率を引き上げているところがあるかもしれないが、蟹江町は市街化区域があるため、都市計画税として課税する。

問 収入を増やす方法と支出を減らす方法の具体的な検討はされたのか。

次長兼税務課長

収入を増やす方法としては、町税の収納率を上げ、自主財源の確保に努めてきた。

総務部長

支出を減らす方法については、行政改革や人件費の削減を行い、また歳出全体として、毎年予算査定を行う中で精査している。

蟹江町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について（賛成多数）

問 紙の福祉医療費受給者証はどうなっていくのか。

保険医療課長

今回の条例改正で議論するには早いですが、福祉医療費受給者証の存続に関して今後議論が必要である。全国的な流れとしてマイナ保険証と一体化して、紙の受給者証が廃止されていく動きがある。

蟹江町国民健康保険税条例の一部改正について（全員賛成）

問 改正による影響に関する請求資料について説明を求める。

保険医療課長

国民健康保険税の課税限度額の改正により、後期高齢者支援金等課税額について、全体で税収が96万8千円上がる。また、軽減判定基準の改正により、全体で62万1千円軽減額が増える。

蟹江町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について（全員賛成）

問 家庭的保育事業等について説明を求める。

こども福祉課長

この条例で規定している事業は、家庭的保育事業、小規模保育事業、居宅訪問型保育事業、事業所内保育事業である。蟹江町に対象施設は無く、改正後の影響は低いものである。

防災建設常任委員会

輸送車購入契約の締結について（全員賛成）

問 納期限に間に合わなかった場合、契約金額はどうなるのか。

消防本部総務課長

納期限に間に合わなかった場合は、翌年度に繰り越すことになると思う。

ここが知りたい！ 一般質問

9人の議員が質問

ページ	議員名（会派）	質問事項
6	飯田雅広（立憲民主党）	災害への備え（飲料水とトイレ）について
	志治市義（新風）	都市計画税の再導入について
7	板倉浩幸（日本共産党）	1人4万円の定額減税について
		都市計画税の再導入について
8	多田陽子（無会派）	蟹江町の少子化と移住について
		親が病気になったとき、ならないために
9	富田さとみ（新生クラブ）	町内会・区会が災害に備える力をつける為に
		使用済み食用油、ゴミから資源へ
10	山岸美登利（公明党）	災害時における受援体制の整備について
		予防接種と健康管理の取組について
11	安藤洋一（新風）	「蟹江町公園施設長寿命化計画」の推進を急げ
		校舎老朽化！緊急対策を求む！
12	加藤裕子（新生クラブ）	いまこそ、防災に対する認識を高めよ
		蟹江町の観光産業を盛り上げるために
13	三浦知将（新政会）	これからの行政サービスについて

※ページ構成の都合上、一般質問当日と順番が異なります。

各議員のページのQRコードを読み取ると一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

災害への備え(飲料水とトイレ)について

答／家庭における備蓄も大変重要



動画でCheck!



いいだ まさひろ
飯田雅広
(立憲民主党)

問 能登半島地震に派遣した職員の現地での活動内容や状況、気づいたことは。

消防署長

緊急消防援助隊として、派遣部隊の後方支援や避難物資搬送が主な任務であった。通行可能な道路の早期把握や最新情報を関係機関と共有することの重要性を再確認した。

安心安全課長

り災証明書発行に必要な

る住家被害認定業務の支援を行った。平時からり災証明書発行業務に関する研修参加により、知見のある職員を増やしていく必要がある。

問 備蓄飲料水(ペットボトル)だが、更新頻度の減少と生涯コストが有利な保存期間がより長いアルミボトルにしてはどうか。

安心安全課長

ランニングコストなどを鑑み、より長期保存が可能な飲料水に切り替えていきたい。

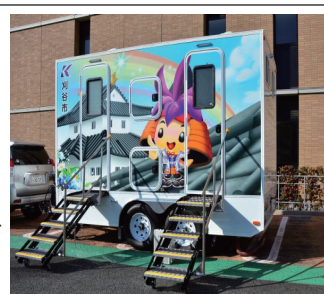
問 トイレトレーラーを導入して、災害派遣トイレネットワーク(※)に参加してはどうか。

安心安全課長

被災地でも好評であったようだが、資産を持つことによる車両の保管場所、保管方法などの維持管理や移動の際に必要なけん引免許所持職員の確保など、様々な課題もあるため、他自治体の事例も含めて研究していく。

※ みんな元気になるトイレ
～災害派遣トイレネットワークプロジェクト

全国の市区町村が1台ずつトイレトレーラーを常備し、自然災害が起こった被災地に全国から集結することができたなら、トイレ不足の問題を大きく軽減できるという、助け合いのネットワークをつくろう!という取り組み。



トイレトレーラー (刈谷市ホームページより)

都市計画税再導入により町はどうなる?

答／住民サービスに寄与し、子どもや高齢者にも恩恵を



動画でCheck!



しげ いちよし
志治市義
(新風)

問 都市計画税再導入提案に至る経緯は。

総務課長

厳しい財政状況が予想される中で、まちづくりに関わる大規模事業の計画的推進、老朽化したインフラの大規模修繕や更新、南海トラフ地震や集中豪雨などの災害への備えなどに対応するための財源の確保が重要であるため提案した。

問 都市計画税徴収の対象となる町民の割合は。

総務課長

町全体のうち市街化区域における割合は、令和6年5月下旬で、人口の78.6%、世帯の79.9%、固定資産税課税対象者の72.4%である。

問 市街化調整区域を市街化区域にすれば、不公平感もなくなる。なぜしないのか。

次長兼まちづくり推進課長

市街化区域への変更は、県決定案件であり、上位計画との整合、基盤施設整備の確実性、位置の妥当性、規模の妥当性、低未利用地の状況の全てを満たす必要があるため、慎重な判断が必要である。

問 都市計画税を再導入しない場合の不都合な点はどんなことか。

総務課長

民生費や教育費は増額の一方で、土木費は減額せざるを得ない状況となっている。この状況が続くと都市基盤整備事業の遅れを招き、快適で安全なまちづくりに大きな影響を与える可能性がある。

問 都市計画税再導入による今後の町づくりは。

町長

都市計画税再導入で、一般会計から繰り出しを減らすことができ、負債の解消というメリットもある。

住民サービスに寄与し、将来の町を担う子どもたちや町の基盤づくりをしていただいた高齢者の方にも恩恵を享受できるような税にしたい。

定額減税の対象に事業専従者は入るか

答／対象者から除かれている



動画でCheck!



いたくら ひろゆき
板倉浩幸
(日本共産党)

問 定額減税とはどのような内容なのか。

次長兼税務課長

定額減税とは、令和6年度の所得税、令和6年度分の個人住民税について、納税者および同一生計配偶者または扶養親族1人につき、所得税額から3万円、個人住民税所得割額から1万円を控除するものである。

次長兼税務課長

令和6年に入手可能な課税情報をもとに、令和6年6月以降、定額減税しきれないと見込まれる方へ1万円単位で差額を給付する。

問 自治体には減税や給付、事業者には減税と大きな負担を背負わせることはどうか。

総務部長

今回の定額減税やそれに伴う調整給付は、仕組みがかなり複雑であると感じている。事業者についても、給与明細に定額減税額を記載する必要もあるため、事務の負担となっていることは想像できる。

定額減税や調整給付は、令和6年度税制改正に盛り込まれ、法令などに規定されたものであるため、税制改正の趣旨を実現させるため、事務を適切に実施していきたい。

問 当町では何人が控除対象になるのか。

次長兼税務課長

令和6年度の住民税のデータで、定額減税の対象者数は、納税者数が19,047人、控除対象配偶者数が3,330人、扶養親族が6,707人、合計29,084人となる。

問 減税しきれない場合などには調整給付としているが、具体的なことはどうか。

問 対象者に事業専従者は入っているのか。

次長兼税務課長

青色事業専従者として給与の支払いを受ける人および白色事業専従者は、対象者から除かれている。

都市計画税の課税に不公平感はないのか

答／利用価値の向上という受益に着目して課税される税金



動画でCheck!

問 新たな税収では、都市計画事業費に対する充当割合が財源の一部しか賄えないがどうか。

総務課長

導入後も不足分については一般財源を投入し、計画的に事業を進めていく必要がある。

問 目的税である以上、用途を明確にする必要があり、説明責任を果たすことにはどうか。

総務課長

議会や住民へ説明責任を果たすため、都市計画税の用途の状況を毎年度、決算書の補足資料である「主要施策成果及び実績報告書」で示すとともに、町ホームページでも広く公表していく予定である。

問 都市計画税と下水道受益者負担金を同一の受益者に対して二重に賦課することは妥当なのか。

下水道課長

公共下水道が整備されると、結果として当該地域の資産価値が上がり、その利益を受ける方の範囲が明確であることなどの理由から、受益者負担金制度が採用

されている。

受益者負担金は、下水道事業という特定事業の経費に充てるため、下水道の受益を受ける特定関係者の土地に対して1度限り賦課するものである。毎年度賦課する都市計画税は、目的税として他の都市計画事業経費に充てることもでき、性質が異なる。

下水道事業という特定の事業により、特別の利益を受ける方々に応分の負担をしていただくことは、全体の負担公平の観点からも妥当である。

問 住民の間に課税に対しての不公平感は。

総務部長

都市計画税は、市街化区域内にある土地・家屋が課税対象で、市街化調整区域内においては課税対象にならないため、そこに不公平感を感じられる方もおられることは承知している。しかし、都市計画税は、市街化区域内の土地・家屋を所有することによって得られる利用価値の向上という受益に着目して課税される税金であるため、ご理解いただきたい。

蟹江町の少子化と移住を問う

答／土地区画整理事業で住環境整備を進める



動画でCheck!



ただ ようこ
多田陽子

(無会派)

ただ ようこ
蟹江小学校区は、既成市街地が広がっており、利用されていない土地が少ないことが原因の1つではないかと考える。

問 空き教室はどうなっているか。

教育課長

支援の必要な児童生徒が増加傾向にあることから、普通教室を2つに分けて利用している学校もあり、現在、町内小中学校に空き教室はない。

問 今年度ついに蟹江小学校の1年生が2クラスになった。原因は何が考えられるか。

教育課長

各年度により、各小学校の前年度対比の状況は異なることや全国的にも人口は減少傾向にあることから、その原因の追究は難しい。

次長兼まちづくり推進課長

蟹江小学校区は、既成市街地が広がっており、利用され

問 町民の生まれや育ちがどこかとの調査はあるか。

政策推進課長

町民が生まれ育った市町村についてなどの調査を実施したことはないが、転入促進事業で、転入者を対象に、住民基本台帳から転入前住所の市区町村を調べている。

要望 少子化の勢いは想像を超えるものである。巨額の改修費を鑑みると既存施設利用に長期予測と計画を立てるべき。蟹江のアピールポイントの再度検証を。

令和6年度蟹江町小中学校 入学者数

R6.3.21 調べ

	男子	女子	合計
蟹江小	40	34	74
舟入小	7	5	12
須西小	33	38	71
新蟹江小	21	22	43
学戸小	41	43	84
小学校計	142	142	284

	男子	女子	合計
蟹江中	87	81	168
蟹江北中	77	56	133
中学校計	164	137	301

ヤングケアラーへの支援・親の病気予防

答／こども家庭課へ相談を。必要な援助を一緒に考える



動画でCheck!

問 実家など頼る先のない家庭の親が病気の場合、介助や家事支援など、どこに相談に行けばよいのか。

こども家庭課長

家庭内に子どもがいて心配とのことであれば、まずはこども家庭課へ相談してほしい。その時の状況を丁寧に聞き、必要な援助を一緒に考え、関係する他部署や他機関と密接に連携を取りながら、できる支援や援助をしていく。

問 当町でも家事支援サービスを展開できないか。

こども家庭課長

蟹江町では現在実施していないが、今後、すでに実施している自治体の事業内容や実施手法などを研究して、参考にしていきたいと考えている。

問 若い世代への健康促進事業に体験談や動画作成、患者会の開催などはいかがか。

健康推進課長

ご本人の体験談は、具体的な内容で心に届きやすく、啓発活動としてとても有意義であり、同じ体験や悩み

などを共有し、支え合う患者会も大きな役割を持つと考える。健康教育の機会やリーフレット作成などに、このような視点を踏まえて検討していきたい。

問 眼疾患はスマホ普及により今後増加の懸念があるが、早期発見へ何か考えられないか。

健康推進課長

さまざまな眼の病気は、日常生活の質に深く関わってくる。早期発見に向けた効果的な事業内容について、すでに実施している自治体の対象者や検査項目などを検討しながら、町民の健康課題として優先度を考慮しつつ、注視していく。

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

買い物・料理・洗濯などの家事をしている
幼いきょうだいの世話をしている
障がいのある家族の世話をしている
家計を支えるために働いている
高齢者の介護を任されている
家族のために日本語の通訳をしている
病気の家族の看病や身の周りのケアをしている



町内会・区会が災害に備える力

答／令和6年度総合防災訓練を実施



動画でCheck!



とみた

富田さとみ

(新生クラブ)

各町内会・区会の役員の方には、避難所運営委員会のリーダー的な立場として避難所開設訓練に参加いただく。

問 災害時、町と地区との連携が重要。情報把握・伝達や避難所運営等、資機材含め備えのため、自主防災組織育成事業助成交付金拡充と町内・区で活用拡大を求む。

問 令和6年度総合防災訓練、各町内会・区会の役割と目的は。

安心安全課長

令和6年度総合防災訓練では、避難所開設訓練を実施する。実際に災害が起きた際の速やかな避難所の立ち上げ、訓練時に発生した課題の抽出とその解決に向けた取り組みが行われることをねらいとする。

安心安全課長

本交付金の上限額の変更については、今のところ考えていない。

また、現状の本交付金に係る予算は、毎年の実績に基づいて計上しているため、今後更なる需要が見込まれるなどの状況になれば、検討していく。

問 未加入増への課題に町も積極的な関わりと助言・助成でコミュニティ継続と備える力を。

総務部長

町と町内会とは、密接な関係にあり、町としても、町内会の加入率の減少については、大きな課題の1つであるとしてとらえている。

住民自治であるため、行政が直接的な運営に関与はできないが、その要因である加入者の高齢化、役員の担い手不足、転入者の未加入等の解消に向けて、周辺自治体を参考にしながら検討していく。



使用済み食用油、ゴミから資源へ

答／エコステーションでも回収できる体制を検討



動画でCheck!

問 蟹江町給食センターでは以前、廃油精製から使用までの取り組みを実施。現在の取り組みは。

給食センター所長

平成28年度と平成30年度に配送車を順次更新した際に、当初の目的をおおむね達成したとして、廃油精製および利用を中止し、「廃食油再生燃料化装置」は令和5年度末に有償で業者に売却した。

現在、使用済みの天ぷら油の廃食油の処分は、再資源化を条件に売却しており、当面続ける予定である。



問 使用済み食用油は可燃ゴミ処分。3町内会は再生回収。他町内会への拡充は。また、回収箇所の設置および個人回収への拡充は。蟹江町もゴミから資源として再利用の道を望む。

次長兼環境課長

平成8年10月から蟹江団地、南蟹江団地、中瀬台団地の3地区（3カ所）をモデル地区として廃油の回収を開始し、現状も続けている。問い合わせがあれば、役場環境課へ持参していただき、回収すると案内している。

まずは、町内2カ所に回収拠点として設置されているエコステーションでも回収できる体制を検討していく。



廃食油再生燃料化装置



エコステーション

災害時の受援体制整備を図れ

答／より即応性を向上させるよう引き続き検討



動画でCheck!



やまぎし みどり

山岸美登利
(公明党)

安心安全課長

広域物資拠点である一宮市の愛知県一宮総合運動場から指定ルートを通り、蟹江町の地域内輸送拠点である森吉運輸株式会社様所有の蟹江ロジスティクスセンターへ運ばれ、荷捌き実施後、各避難所などへ配送を予定している。

また、在庫管理についても物流の専門家の支援を受け、適切に管理を行う。

問 発災後の被害状況を早期把握するための取り組みは。

安心安全課長

民間企業等と災害時の被害調査、情報収集に関する支援協定を締結している。

町職員による活動のみならず、協定を有効に活用して被害状況の早期把握に努める。

問 物資拠点と支援物資の受け入れ計画および管理は。

問 町の受援体制研修は。

安心安全課長

国や県などが開催する防災関係の研修には積極的に参加しており、その中に受援体制に関する項目がある。

町独自の受援体制の研修を実施できるよう拡充させていきたいと考えている。

問 情報手段であるSNSの活用についての見解は。

安心安全課長

現在、町ホームページ、防災情報メール（登録制メール）、Lアラート、FMななみにより防災関連の情報を発信している。正確な情報を発信するためにも現行の方針を継続したいと考えている。



災害ボランティアセンター
海部地方総合防災訓練での様子
(愛西市にて)

子宮頸がん予防ワクチンの個別通知を

答／キャッチアップ接種対象者（※）へ個別に通知を行っている



動画でCheck!

問 HPVワクチン未接種者全員への理解促進と制度の周知についての対応は。

こども家庭課長

キャッチアップ接種対象者への個別通知には、予防接種予診票や厚生労働省発行のキャッチアップ接種のリーフレットも同封している。

町ホームページでも周知しているが、町広報紙にも掲載を予定しており、令和7年3月31日までの公費助成による接種機会を逃すことのないよう引き続き進めていく。

※ キャッチアップ接種対象者
HPVワクチンの定期接種機会を逃した平成9年4月2日から平成20年4月1日生の方

問 思春期世代に向けたプレコンセプションケア（※）の取り組みと健康相談支援サイトなどの情報発信は。

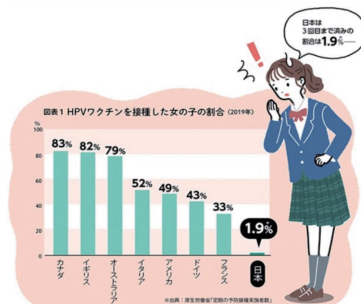
※ プレコンセプションケア：妊娠前の健康管理

こども家庭課長

現在、町としてプレコンセプションケアに特化した取り組みは実施していないが、健康への関心を高める取り組みや情報発信は、保健センター、教育、職場や家庭で適切に行われていると認識している。

まずは、こども家庭庁のホームページに開設されているスマート保健相談室を町ホームページで周知することを検討する。

（厚生労働省ホームページより）
定期予防接種実施者数



問 おたふくかぜ予防ワクチン接種の費用を助成する考えはないか。

こども家庭課長

現在おたふくかぜ予防接種への費用助成は行っていないが、接種体制の確保や公費助成のあり方など、様々な課題を整理するとともに、今後の国や県、近隣自治体の動向を注視していく。

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/kouhou/kouhou_shuppan/magazine/202205_00001.html

「公園施設長寿命化計画」の推進を急げ

答／維持管理を行い、修繕・更新も検討



動画でCheck!

6月定例会議案

5月臨時会議案

常任委員会の審査

一般質問

議会報告会



あんど よういち
安藤洋一

(新風)

問 樹木が伐採され、切り株だらけである。そこで、

- ① 寿命か病気が原因の調査はしたか。
- ② 景観の面からもこのまま放置して良いのか。

次長兼まちづくり推進課長

①公園担当の職員により、日々遊具の点検とあわせて樹木についてパトロールを行っており、枯れていた、外来害虫により樹体が枯死しているなど、倒木の危険性のある木を確認した場合、伐採を行っている。また、泉緑地側では、護岸改修工事に伴い支障となる樹木の伐採を行っている。

問 計画的な修繕とは、どのような内容か。

次長兼まちづくり推進課長

源氏泉緑地については、護岸改修を行い、令和7年度の完了を予定している。また、日光川ウォーターパークについては、眺望施設の木製の床の張り替えと周回園路の舗装改修を行い、どちらも令和7年度完了を予定している。

②維持管理を委託している業者にも相談しているが、切り株に対する効果的な対策は見つからない。

問 故障した噴水や泉緑地のトイレの再設置や遊具など、今後の予定はどうなっているか。

次長兼まちづくり推進課長

噴水については、平成31年度にも漏水による故障があり、当時修繕を行っていることや不慮の事故の恐れもあることから廃止し、違う形での復旧をすることとしている。泉緑地のトイレについては、公園利用者の使い勝手の良い場所などを考慮のうえ再整備できるよう検討している。また、水道栓は過去の使用水量を確認し、使用実績がないことから廃止、遊具は使用頻度を確認のうえ、老朽化もあり撤去した。

問 源氏泉緑地が設置された目的意義は何か。

次長兼まちづくり推進課長

土地区画整理事業の一環として、佐屋川沿岸を利用し、自然的環境の保全ならびに都市景観の向上を図るとともに、住民の休養、鑑賞、散歩、遊戯などの利用の場を提供することを目的に設置した。

校舎老朽化！ 緊急対策を求む！

答／次年度以降の改修に向け、進めている



動画でCheck!

問 蟹江町公共施設について

- ① 長寿命化対策の進捗状況は。
- ② 耐震化と長寿命化の違いは。

総務課長

①「公共施設個別施設計画」の方針に沿って長寿命化を図ることとした施設の場合は、予防保全の計画を立て、「公共施設等総合管理計画」の基本方針にしたがった施設管理を行い、公共施設を適正に管理していくように努めている。

② 耐震化とは、耐震診断の結果、耐震性が不足している場合、耐震改修工事を実施することで、現在の耐震基準で建てられた建物と同等の耐震性を確保することができるものである。また、長寿命化とは、単なる部分的な改修とは異なり、建物の性能を現在の水準以上まで引き上げ、経年により老朽化した建物を将来にわたって長く使用できるようにすることである。

問 学戸小学校で校舎のコンクリートの一部が剥がれ落下した。屋上の防水塗装も劣化が著しい。施設の老朽化の現状を把握しているか。

教育課長

校舎コンクリートの剥がれや屋上の防水塗装については、昨年度中に現場を確認し、状況の把握はしている。児童生徒の安全安心を第一に考え、学校と教育委員会と情報共有し、慎重かつ迅速に対応していきたい。

問 児童生徒・先生の安心安全のためにも一刻も早い点検・修繕が必要であるが、いかがか。

教育課長

今年度、大規模改修のための設計業務委託を予算化し、次年度以降の改修に向け、進めているところである。また、長寿命化計画の中で、改修工事実施時期が少し遅れているところもあるが、実施に向け、慎重に検討し計画に沿って実施していく。

いまこそ、防災に対する認識を高めよ

答／蟹江町地域防災計画に基づく防災対策の推進を図る



動画でCheck!



かとう ゆうこ
加藤裕子
(新生クラブ)

問 当町では、災害時において高齢者や障がい者など、一般の避難所では生活に支障をきたす要配慮者に対し、施設などと福祉避難所協定を結んでいるか。

安心安全課長

2法人3施設（セーヌ蟹江、カリヨンの郷、カリヨンの郷新千秋）と協定を結んでいるが、今後も協定先の確保が必要であると考えます。



福祉避難所の様子
(石川県羽咋市にて撮影)

問 未来ある子どもたちが、災害や防災の知識を身につけ、家族や地域住民を助けられる一員となるために、当町におけるジュニア防災リーダーの必要性について、どのように考えているか。

安心安全課長

近隣市町村と共同で、防災リーダーや防災ボランティアコーディネーターの育成を目的とした防災ボランティア講習会を開催している。

受講対象者は高校生以上であり、今のところ中学生以下の生徒まで対象を広げる予定はない。しかし、若年層から防災に携わることは非常に重要であるととらえているため、防災訓練や防災学習会の中で、



防災学習会での様子
(安心安全課職員が説明)

中学生にも参加可能な防災知識の習得を目的とした取り組みについても検討していく。

蟹江町の観光産業を盛り上げるために

答／観光協会や祭人と連携し、魅力を発展、発信する



動画でCheck!

問 蟹江町が力を入れている観光産業は何か。

ふるさと振興課長

蟹江町観光交流センター祭人を観光の情報発信拠点として「謎解きラリー」や「サイクルイベント」などを通じて、当町全体の魅力を感じてもらおう周遊型の観光に力を入れている。

問 当町の舟めぐりについて、他市町村の魅力に負けない事業展開をどのように考えているか。

ふるさと振興課長

今後は「舟めぐり事業」に「温泉」や「お酒」「地元の食」を取り入れた「蟹江らしい」旅行商品を開発するなど、周遊観光の貴重な体験プログラムとして、他の地域にはないブランドとなるよう磨き上げていきたいと考える。



舟めぐり事業



問 当町のPRにおいて、ガチャガチャのような子どもから大人まで楽しめるグッズ販売についてどのように考えているか。

ふるさと振興課長

当町の観光名所やグルメ、キャラクターのほか、地元の知人ぞ知るものをカプセルトイにした「ご当地ガチャ」は、来訪者にとって、旅の思い出としてだけでなく、新たな観光客獲得の呼び水になり、当町の観光情報を発信するツールとしても有効である。

「ご当地ガチャ」については、既に蟹江町観光交流センターの指定管理者において、設置に向けて検討している。



ご当地ガチャの一例
(石川県羽咋市にて撮影)

住民に合った行政サービスを求む

答／システムを活用した申請・届出を増やしていくよう検討



動画でCheck!



みうら ともゆき
三浦知将
(新政会)

問 蟹江町においてオンラインで行政手続きできることは、どのようなことがあるのか。

総務課長

ぴったりサービスやあいち電子申請届け出システムがある。ぴったりサービスでは、転入・転出、介護、子ども・子育て、母子保健、災害関係り災証明や消防の手続きなどの計44件がある。

また、あいち電子申請届け出システムでは、住民票写しや住民票記載事項証明書、戸籍の附票写し、身元証明書の交付請求、付記転出届（住民課）、所得証明書の交付請求（税務課）、犬の登録事項変更届や犬の死亡届（環境課）がある。その他各種イベント申し込みとして、各種検診事業やアンケートや意見問い合わせなどで活用している。図書の貸し出し予約や地方税申告（eLTAX）もオンラインで手続きが可能である。

問 蟹江町電子申請・届出システムの申請の種類を増やしていく予定はあるのか。

総務課長

今後、需要の高い業務について、各事業担当課と連携し、システムを活用した申請・届出を増やしていくよう検討する

問 オンラインによる行政手続きを住民に認識させるために考えはあるか。

総務課長

ニーズの収集と改善、啓発と教育、利便性の向上など行政からの働きかけや庁内においてデジタル推進意識の醸成が必要であると考えている。

問 行政サービスをデジタル化していくにあたり、力を入れていくところは。

副町長

昨年、関係部局で構成する町行政デジタル化検討チームを立ち上げ、RPAの利用促進やぴったりサービスの拡充に取り組んでいるところである。

令和6年度議会報告会を開催します

令和6年度議会報告会を、下記のとおり開催します。

議会報告会では、総務民生・防災建設の各常任委員会からの報告と、皆さまとの意見交換会を行う予定です。よりよい蟹江町にするため、皆さまのご意見をお聞かせください。

日時 10月19日(土) 午後2時から
(受付 午後1時30分から)

場所 産業文化会館 3階 (蟹江町城一丁目214番地)



令和5年度議会報告会の様子



皆さまのご来場をお待ちしています!

6月定例会の鉢花

町の特産である花きを広く知っていただくことを目的として、3月定例会から蟹江町花き部会様ご提供の鉢花を議場へ展示しております。

6月定例会の会期中は、ブーゲンビリアの鉢花を議場に飾りました。



ブーゲンビリア

沖縄県中部地区町村議会議長会の視察を受け入れ

令和6年5月30日（木）、沖縄県中部地区町村議会議長会の12名が、「蟹江町観光交流センター（祭人）」に関する取り組みについて、「蟹江町の特産品を使った取り組みについて」をテーマに来町されました。



ふるさと振興課職員による説明



現地視察に町長と議長が随行

次回の定例会は9月3日開会予定

3日（火）開会	13日（金）12日の予備日
4日（水）3日の予備日	19日（木）決算審査
6日（金）常任委員会	20日（金）19日の予備日
12日（木）一般質問	24日（火）閉会

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。

議会放映

クローバーテレビによる放映を行います。

○一般質問

（生放映および当日午後7時から再放映）

※放映日から約10日後には、インターネットによる録画映像配信も行います。

こちらのQRコードから過去の映像配信をご覧になれます。



聴く！議会だより

ボランティアグループ「音ごよみ」の方々のご協力により、音声版の議会だよりを作成しています。音声版議会だよりは、蟹江町図書館での視聴・貸し出しのほか、議会ホームページでも聴くことができます。



議会ホームページ
聴く！議会だより

マチイロ

スマートフォンの無料アプリ「マチイロ」をダウンロードすると、スマートフォンやタブレット端末で「かにえ議会だより」を読むことができます。



マチイロ
マチを好きになるアプリ

編集後記

議会だよりをお読みいただきありがとうございます。議会で承認された案件は、皆さまの生活に直結する極めて大事な内容です。今後も表記など工夫し、情報発信してまいります。

暑い日が続いておりますので、こまめな水分補給を心がけ、くれぐれも熱中症にご注意ください。（山岸）

議会広報編集委員会

委員長	山岸美登利
副委員長	三浦知将
委員	多田陽子 志治市義
	板倉浩幸 加藤裕子
	富田さとみ



QRコードからも
アクセスできます。

ホームページもCheck!

蟹江町議会

検索

令和6年（2024年）8月1日発行
発行／蟹江町議会 編集／議会広報編集委員会
〒497-8601 愛知県海部郡蟹江町学戸三丁目1番地
TEL(0567)95-1111 FAX(0567)95-1525
URL: <https://www.town.kanie.aichi.jp/site/gikai/>